

(仮称)「羽仁塾」開催のご案内

2018,8,17

記録映画保存センターは記録映画製作者の立場で映画保存活動をしています。これまでの10年間で岩波映画製作所、日本映画新社、記録映画社、英映画社、桜映画社をはじめ多くのプロダクションの1万タイトルを超える作品を「国立映画アーカイブ」に送り保存することができました。

これからは保存された記録映画を鑑賞し利活用する段階に入ります。

保存活動10年を記念して、これまで過去の作品を語ることがなかった羽仁進監督が90歳にして初めて若い記録映画作家に自作を語る上映サロンを開催します。

このサロンは過去の記録映画見る場であり、羽仁監督と製作者を囲む上映会でもあり、関係者の交流の場となればと思います。

参加者希望者は世話人または記録映画保存センターにお問い合わせ願います。

東京都千代田区九段南4-6-13-702 TEL:03-3222-4249 murayama@kirokueiga-hozon.jp

会場は小センターの狭い事務所内のため、参加者は20名程度です。
開催日程は2018年10月から、3カ月に1回の開催を考えております。

世話人 村山英世（記録映画保存センター）

井手洋子（記録映画作家）

- ・開催日 第1回 2018年10月13日（土）15時～18時
- ・会場 記録映画保存センター 事務所内
- ・定員 20名
- ・会費 1000円（資料、お茶代）

- ・上映 「法隆寺」1958年1月完成 35^{ミリ}、カラー21分
岩波映画製作所 監督 羽仁進 撮影 瀬川順一

*オープニングは東京光音による4Kテレシネ「法隆寺」を初公開いたします。